

# ***Ann-Melts Mania 2009***

— 2009年 アンメルツP 全リリース楽曲&動画 セルフ解説本 —

## 2009年 アンメルツP の活動履歴

- 1月17日 オリジナル曲「パンドラの希望」発表
- 1月20日 アレンジカバー曲「わりばしおんな。 SPEED MIX」発表
- 1月31日 オリジナル曲「Night Light Dance 2009」発表
- 2月14日 カバー曲「ルカルカ★ナイトフィーバー 英語歌詞カバー」発表
- 2月22日 「THE VOC@LOID M@STER 7」サークル参加
- 同日 CD「Wtk☆World Tour」発行
- 3月10日 オリジナル曲「おつかれマスター」発表
- 3月31日 オリジナル曲「Sayonara Stardust」発表
- 5月9日 オリジナル曲「トモエ」発表
- 6月7日 鏡音オンリーイベント「良い鏡音を！」サークル参加
- 同日 個人誌「RINLENMANIA」発行
- 7月12日 ProjectDIVA エディットPV「攻略本」発表
- 7月16日 マッシュアップ「結ンデ開イテ gigadelic」発表
- 7月20日 カバー曲「サイハテ 英語歌詞カバー (ルカ版)」発表
- 7月29日 オリジナル曲「Reply: -Full Version-」発表
- 8月8日 カバー曲「メルト 3M MIX 英語歌詞カバー (SONIKA 版)」発表
- 8月9日 替え歌カバー曲「コミック★ネームシュラバー」発表
- 8月12日 オリジナル曲「自分ということ」発表
- 8月15日 「コミックマーケット76」サークル参加
- 同日 CD「RIN★MELTS」発行
- 8月29日 メドレー動画「VOCALOMANIA SPEED2」公開
- 9月16日 アレンジカバー曲「恋は戦争(Ann-Melts Style)」公開
- 10月31日 オリジナル曲「Morning Light Dance」公開
- 11月8日 オリジナル曲「E=MC2」公開
- 11月15日 「THE VOC@LOID M@STER 10」サークル参加
- 同日 CD「We are Twins☆Twins！」発表
- 11月25日 メドレー動画「RINLENMANIA EXTRA」発表
- 12月20日 オリジナル曲「イエス・バージニア」発表
- 12月26日 メドレー動画「RINLENMANIA 2 ～うたうこと～」発表
- 12月30日 「コミックマーケット77」サークル参加

## 【鏡音レンオリジナル曲】 パンドラの希望

発表日 2009年01月17日 再生：5,018 コメント：101 マイリスト：154  
CD「Wtkk☆World Tour」収録曲、「第1回 辺境Pツアー」参加曲

歌詞は文月さんが去年の夏にリンレン SNS の日記で公開されていたものです。最初に見たとき「こういう解釈もあるのか！」と衝撃を受けました。いつかは曲をつけようと思っていたもので、CD 制作を決めたときに収録曲として入れようということで作り始めた曲です。ちなみに裏話として「原稿締切の苦しさのあまり現実逃避に作った歌詞」という事情があるそうですw

曲は自分としては珍しい路線でしょうか？短調の曲はあまり作らないですからね…。シンフォニックメタルを意識したちょっとダークテイストなロックです。高音と低音の差が2オクターブ以上ある多分人間には歌えない曲ですが、レンは後半文字通り苦しみながらも歌ってくれたようです。辺境ツアーでもそんなに好評だったようで嬉しいですね。

## 【インストアレンジ曲】 わりばしおんな。 SPEED MIX

発表日 2009年01月20日 再生：1,923 コメント：47 マイリスト：17  
「わりばせ！2009！ツアー」参加曲

発表されるやいなや VOCALOID 界隈に衝撃を与え、続々と感染者を増やし続けた恐怖の曲、ラヴリー P さんの「わりばしおんな。」…！2月上旬が CD の締切だったにも関わらず私も感染してしまい勢いでやってしまいました。実は1月は仕事もプライベートも壮絶に忙しい時期で、実際これを作った直後に引越越しをしています。あの時はよく体が持ったなあと今更ながらに思います。

ハピコアアレンジで攻めている人がいなかったなのでその路線にして、最初ショート版で自重してにゅぽんの日記にアップしたらラヴリーPさん本人からコメントがついて、フル制作を引くに引けなくなってしまったという事情がありますww 本当は Ann のボーカルを入れて無駄に壮大にしようかとも思っていたのですが時間の関係で実現せず。でもいつかはやってみたいですねw

## 【巡ルカオリジナル曲(英詞メイン)】 Night Light Dance 2009

発表日 2009年01月31日 再生：6,386 コメント：191 マイリスト：193  
CD「Wtkk☆World Tour」収録曲、いわゆる「ルカ祭り」参加曲

「Night Light Dance」には色々な思い入れがあって、フリーソフトを卒業してちゃんとした音源と DAW を購入して最初に作ったものがこの曲の原型となるインストバージョンです。(2006年)投稿サイトを使って自分の HP 以外で初めて公開した曲もこの曲だったり。そして Ann を使って初めて制作した曲が「Night Light Dance '08」ですね。Ann の人と認識されるきっかけだったと思います。VOCALOID アルバム企画にも参加しました。

単純なルカのカバーでもよかったのですが、比較動画になってしまうのが嫌だったので、オケを完全に新たに作り直して 2009年バージョンとして発表したのがこれです。ちなみに追加した2番の日本語歌詞は1番の英語歌詞とかなり韻を踏んでいるのですが誰にも突っ込まれず悲しかったです。「time machine」→「～さえむなしい」とかね！試しに1番を流しながら2番を口ずさんでいただければと思います。

amazon で注文したルカさんが見事に konozama になってしまい雨の中昼休みに会社を抜け出して、電車で15分ほど行った先の某カメラでルカさんを現物購入したことは忘れられない思い出です。その後帰宅してから徹夜で仕上げて翌朝公開に至るという感じです。ちなみに結果としてダブってしまったルカさんのうちのひとは Masaki さんの手元に引き取られました。元気でやっているようです。

## 【巡音ルカ&SweetAnn】ルカルカ★ナイトフィーバー 英語歌詞カバー

発表日 2009年02月14日 再生：8,116 コメント：136 マイリスト：258

SAM(samfree)さんが2月12日にアップした原曲のエンドレスリピートが止まらず、アップしたその日に英語版を作ろうと決めて2日間で一気に作ったカバーです。この手の英語歌詞カバーは歌わせ方以前に訳詞で9割方出来が決まるのでなかなか苦労しました。英語はわりと短い時間に情報を詰め込めるので、日本語の単純な要約に自分で世界観に合いそうな歌詞を付け足したり、主語が省略された歌詞を具体的な状況に落としこんでみたりといろいろ試行錯誤しました。

「リンリンシグナル」カバーに続き原曲作者様の曲名を訳詞に入れてみました。今回は「朝日が昇ればサヨナラ」の歌詞から「『Daybreak』を織り込むしかない」と思い、そこから色々発想を広げてたたまかけるように入れていきました。「Daybreak」「Promise」「Missing」の3部作を綺麗に入れられてよかったです。

## CD「Wtk☆World Tour」

発表日 2009年02月22日

「Wtk☆Dance '08」…この曲で私のオリジナル曲を知った方も多いようでありがたいです。動画を担当された(・谷・)Pことcortさんが凄まじく高い場所に到達されているので、楽曲制作者として追いつくことが今後の目標ですね。

「Night Light Dance '08」…ニコニコに上げたバージョンとは微妙にミックスが違います。

「cheeRfuL Harmony '08」…実は自分の曲にあとから他人の歌詞がついたのはこれが初めてです。曲に息を吹き込んでくれたメンバーの皆さんに感謝。この曲は「cheeRfuL」、このCD、「We are Twins☆Twins!」と3回CDに入れているんですね。色々と思入れの深い曲です。

「Sweet Android」…案の定動画の※が2番以降に集中してますねw Ann完全オリジナルは最近作っていないので、久しぶりに作りたい。

### 「わがままミシュラン」(CD限定収録曲)

この曲は萌えリンソングの皮を被った硬派なメッセージソングです。けっこう思うところを詰め込んだ曲で、こういう思いはCDを手に入れた方に最初に聴いてほしいと思ひ、今のところCD限定での発表となっています。Bメロの食べ物連呼には全て元ネタがあります。いわゆる「食堂入り」系のVOCALOID曲です。全部分かったあなたは立派なボカ廃だと思いますw

で、そのネタを踏まえて「レストラン」→「ニコニコ動画」、「料理」→「楽曲」と解釈すると、この曲のメッセージが見えてくる仕掛けとなっています。日々上がり続ける楽曲のハードル。その中でもみんな必死に個人の全力でもって曲を作っているということを忘れないでほしいという思いを含めました。

曲調の方はプラスを従えたガールズバンドをイメージして作りました。あまり深刻になるのもどうかと思うのでひたすら陽気にいってます。リンには自分の理想像というか、「明」の部分を表現してもらってます。逆に繊細な部分を表現するにはレンが向いてるかな。

製作期間実質1日で作り上げたにしては自分としてけっこう気に入っている楽曲なので誰かPV制作とかがして頂けないかな…とかひそかに思っていますw

「ヴァンパイア・ガール」…洋楽ロックっぽいものを作りたいかった。このマイナーなメロディーラインがよく自分の頭から出てきたなと思います。

「ヴァンパイア・ボーイ」…ニコニコに上げているものよりギターを厚くしています。レンも低音に似合うACT2に変えています。こっそりリンで「ヴァンパイア・ハンター」という続編も考えてはいるのですが、吸血鬼ネタで他の人とアイデアがかぶったりで涙目(つд`)

### 「cheeRfuL Harmony '08 (Samurai Style)」(CD 限定収録曲)

「cheeRfuL Harmony '08」の和風アレンジです。尺八やら三味線っぽい音源を取り入れてエセ和風な感じですが、あと、原曲で埋もれていたリズムをはっきり4つ打ちにさせてノリの部分を強化してみました。元ネタは某所の「剣芸部」の誤植から生まれたものです。「剣芸部 Mix」というそのままの名前で世に出すことも考えましたが大人の事情により名前を変更させて頂きましたww

「Perfect Love」…「VOCALOID NIGHT in 北海道」のための書き下ろし曲でした。自分の曲がかかるのを確認するために札幌旅行に行きましたw 司会のデPにステージに上げてもらったのもいい思い出です…ww

「ろんり〜きゃっと」…korumi さんがニコニコデビューする以前に、持ち歌を編曲して私がニコにアップした曲。作ったときはまさか korumi さんがあんなことになるとは想像もできなかったんだ…! w

「ソラネコ×リセットボタン」…mixi でキリ番を踏んだ ARU さん(ニコニコ外で活動するボーカリストさん)と、その飼い猫である空くんに捧げた曲。再生あまり伸びないけど個人的には気に入ってます。

### 「僕らの旅路」(CD 限定収録曲)

間奏に CD 収録曲のサビを盛り込んだ、7分30秒のバラード曲です。ボカロでは初めて、というか今までの自分のDTMを振り返ってもバラードは片手で数えるほどしか作ったことがありません。ですが、特別なメッセージを伝えたい時にはちゃんと作ります。この曲はわざわざお金を出して私のCDを買って頂いた方、普段お世話になっている方々に対する感謝の気持ちを込めて制作させて頂きました。ですからこの歌詞に出てくる「僕」はアンメルツP自身です。

色々偶然な出会いがあって、こうしてCDを出すことができ、そしてそれを聞いていただいている方々がいるという事実に心から感謝を申し上げたいと思います。本当にありがとうございました。

## 【鏡音リン】おつかれマスター

発表日 2009年3月10日

・CD「RIN★MELTS」収録曲、ピアプロ限定公開

「Wtkk☆World Tour」発表したあといろいろな手続きやったりで少しだけ燃え尽きた感がある中で制作した曲?です。この時期は最近仕事の時間が異常に不規則で残業も全体的に増えがちだったので、リンに癒してもらおうと思って作りました。自分がこんな感じで言われたら嬉しいなというのを自重せずに喋らせてしまいました。完全な自己満足ですね。ほんとに玄関開けたらリンが待っていてくれたらいいのにw 曲調に「盛り上げないけどじわじわくる」をテーマに作ってみました。制作時間は5時間くらいです。しゃべりは1時間弱くらい。リンはAct2でGEN88、いつもの曲よりもちょっと大人っぽい感じです。

## 【インストオリジナル曲・PV付】 Sayonara Stardust

発表日 2009年03月31日 再生:378 コメント:4 マイリスト:6

・Stepmania パッケージ「夢色吐息」収録曲

Stepmania(PC上で動くDDRのようなゲーム)パッケージの収録曲として、2007年に制作した楽曲です。その後最初の企画自体が流れてたりと色々あって世に出せる機会がなかったのですが、めでたくStepmania パッケージ「夢色吐息」(<http://stepmania.sakura.ne.jp/STEPMANIA-HP/top.htm>)の収録曲として無事に公開することができました。

昭和歌謡的メロディーとトランスっぽいサウンドの融合を目指しました。ちなみに「スターダスト」というのは学生時代の頃によく通っていたゲーセンの名前で、DDRが4曲設定50円とかありがたすぎるころだったのですが、社会人になって久しぶりに行こうとしたら閉店していたという…。ショックでした。その時の喪失感を表現した曲ですw

ちなみにタイトルのもうひとつの候補は「orihime」でした。これテーマで歌詞作ってミクやルカあたりに歌わせればいい感じになるのかもしれませんが当時とは制作環境を変えてしまったので今から作ると完全リメイクになりますね。でも後半のフレーズは好きなのでやってみたいなあ。時間があれば。時間があれば。(大事なことなので r y

## 【巡ルカオリジナル曲】 トモエ 【誤植同盟コラボ】

発表日 2009年05月09日 再生: 33,278 コメント: 976 マイリスト: 1,061

「トモエ杯」参加曲(優勝)、「日刊 VOCALOID ランキング」第4位、「週刊 VOCALOID ランキング」ピックアップ(第50位)

それは4月29日に行われたSNSでのオフ会のこと…ネタになるかなと思い、好きな方やお世話になってる方のインタビューが載ってることもあり、「VOCALOID をたのしもう vol.2」を買っていったんですね。そしたら雑誌の90ページに「ボーマス7レポート」のコーナーがありまして、その中に写真があって、そこに説明として

「▲アンメルツP主催のサークル「G.C.M Records」。  
配布物はオリジナルCD『Wtk☆World Tour』など。」

Σ(°Д°) 取り上げられてる!?

そういえばあの時サークルに取材の方がいらっやっていた!確かに頂いた名刺を見るとこの雑誌の企画をされた会社の方ですね。なるほど、ここで使われたんですね。ありがとうございます。

ただ…説明の上の写真がどうみても他のサークルさんです。本当にありがとうございました。

どうやら同じく掲載された monaca (10日P)さんのサークルと写真と説明が入れ違いになってしまっているみたいです。雑誌デビューだったのに…!orz

「トモエ」の誤植もそこで見つけて一同大爆笑してその日のオフは無事に終わりました。

そこにふってわいた「トモエ杯」開催の話。やはりこの誤植は本スレでも話題になったようで…これは誤植された本人が参加すればネタになる!と思い、さっそく製作開始。5月3日に深夜のテンションでもって歌詞が完成する。その日のSUPER COMIC CITY(はるひさんに自分のCDの委託をお願いしていた)で、日記で「名前が豆腐で紹介されていた」ということを書いていた生殺しPさんに直接コラボのお願いを頼み込みに行く。その勢いそのまま楽曲を徹夜で仕上げ、6日の朝に楽曲を生殺しPさんに送りつける。開催日の9日朝に動画が送られてくる。素早すぎるお仕事のうえに自分のイメージしていたPVそのものがズバリ来ていた…!感動しました。

幸運にもトモエ杯で期間内再生数1位になったほか、日刊本編にオリジナル曲で初ランクイン、週刊ボカラン初動画紹介(ピックアップ)、初のオリジナル5ケタ再生、4ケタマイリス、カラオケ化の投票開始など…現時点でのオリジナル代表曲になってしまいましたww 本当に生殺しPさん、トラボルタさん、そしてこのコラボを生み出すきっかけとなっ(てしまっ)た雑誌関係者の方に感謝です。そして色々ごめんなさい。

ちなみに楽曲自体は短時間で作ったのでシンプル極まりない構成です。まず何のひねりもない1長調。イントロからサビにいたるまで全て白鍵盤だけで弾けます。さらにサビのコードは1-4-7-3-6-2-5-1という強進行オンリー。勢いのみで突っ走った結果がこれだよ!! あとこの曲より以前はルカをどういうキャラクターとして扱っていくか自分の中でなかなか決まらなかったのですが、この曲で運命が決定してしまいました。ドジっ子でちょっと腐女子要素のあるトモエさんというキャラに…ww

でも本気になればシリアスな曲も歌えるんですよ！そのギャップがいいんです（´▽`）

## 【鏡音リン】 攻略本 【Project DIVA エディット】（1 番まで）

発表日 2009 年 07 月 12 日 再生：570 コメント：15 マイリスト：7

Project DIVA のために PSP を買った私がきましたよ。「攻略本」はピアプロでイラストを募集して、座敷ウサギさんやあじしおさんなど、今でも交流のある絵師さんと出会うことができたとても思い出深い曲です。ゲームっぽい曲調なので、DIVA を買ったなら真っ先にエディットを作ろうと思っていた曲でした。実際譜面はピコピコ音に合わせたりで結構楽しく遊べるんじゃないかと思えます。カメラアングルは難しいですね…。ちなみに動画は実際に私がエディット譜面をプレイしたものをキャプチャしたのですが、あれ、PC 上に出力するとどうしても映像と音が遅延するんですよね。というわけで、遅延したモニタで映像と音のズレに悶絶しつつパーフェクトを取るまで数十回やり直しました。むしろそっちに力を入れてどうする…

DIVA のエディットは素敵なんですけど、いかんせん PSP というフォーマットが…せめて Stepmania みたいに PC 上で編集できればもうちょい楽そうなのですが…！（誰か有志の方があるいは制作しているのかもしれないが）トモエとか難易度的にも PV 的にも作ったら面白そうなのができそうなんだけど、新曲を 1 曲作る並の時間がかかってしまうのでどうしても量産はできず。それにしても DIVA のリンはいちいちダンスがかわいすぎる。特に「腰振りダンス」。あれは恐ろしい破壊力…！

## 【マッシュアップ】 結ンデ開イテ gigadelic 【初音ミク×beatmania】

発表日 2009 年 07 月 16 日 再生：2,833 コメント：93 マイリスト：42

何故か修羅場の前になるとこういうことをやりたくなくなってしまうという…w 忙しい時に限って別のアイデアが浮かんできてしまうってどうなんだろう。12 拍子が特徴的な楽曲 2 曲を混ぜてしまいました。片方は和風でダークな雰囲気か衝撃的なハチさんの「結ンデ開イテ羅刹ト骸」。もう一方は音ゲーファンに NU-STYLE GABBA というジャンルを知らしめることとなった beatmania IIDX シリーズの名曲「gigadelic」ですね。

EQ を使って「結ンデ～」の低音を削って、そこにギガデリの低音を滑り込ませる形で合わせてみました。製作時間は 3 時間ほど。たぶん一番時間かかったのは BPM 合わせる作業。どちらも小数点以下あったような。個人的にはちょっと作り直したい気分。もっと低音をガツンと響かせたいですね。

## 【巡音ルカ】 サイハテ 英語歌詞カバー（バラードアレンジ）

発表日 2009 年 07 月 20 日 再生：3,333 コメント：74 マイリスト：159

2008 年 7 月 20 に投稿した Ann によるサイハテカバー。原曲動画にコメントで残されていた英語歌詞（後にはむさんの訳詞と判明）に感銘を受け 6 時間くらいで本能の赴くままに制作したのですが、案外高い評価を頂き現在までに 65,000 再生を超えている、皆様に愛されるカバー曲となりました。その 1 周年記念として制作したルカ版です。サイハテのカバーに関してはジェバンニで作らず、ルカさんの特性を見極めたうえでじっくり挑みたいと思っていたので、数作英語で歌わせてからの満を持してのリリースとなったという感じです。原曲をそのまま再利用するとやはり比較動画になってしまうので、ルカさんのイメージによくあっている黒うさ P さんのバラードアレンジをオケとしてお借りしました。

地味に苦労したのは最後の「さよなら」の部分。ここだけ日本語ライブラリで歌わせているので、直前の声と声質が違って聞こえてしまうという問題がありました。GEN の調整でなんとかそれっぽく聞こえ

るようにはしたつもりですがどうでしょう？あとはバードに合う歌声づくりもなかなか大変ですね。アップテンポだととりあえず高音を強調しておけば問題なしというところですがなかなかエフェクトも繊細な調整が求められます。まだまだ精進しなければ…。

## 【鏡音リンオリジナル曲】 Reply: -Full Version-

発表日 2009年07月29日 再生：1,064 コメント：16 マイリスト：40  
・CD「RIN★MELTS」収録曲

リンレンを発売日に購入して、お正月に実家に帰ったときに音楽制作環境のわりとしょぼいノート PC で最初にリンを歌わせようと作った曲がこの曲のショートバージョンです。その後、CD に収録するにあたって全面的にリメイクしたものがこれになります。間奏もめっちゃくちゃ長いですし基本的にニコで受けることは考えていません。7分間リンの声もサウンドの一部として楽しんで頂きたい曲ですね。

夏のボーナスで新兵器として KORG M3 シンセサイザーを購入しまして、早速その音を使ってみました。

2分15秒あたりからメインに入ってくるウネウネとした音がそれです。なかなか機能が多すぎて使いこなせていませんが今後どんどん使っていきたいですね。リンは ACT2 です。トランス系の音にはより優しい歌声の ACT2 が似合っている気がします。

## 【SONIKA】 メルト 3M MIX 英語歌詞カバー

発表日 2009年08月08日 再生：1,372 コメント：25 マイリスト：20

新しい海外ボカロが出ると聞いてこれは買うしかない！ということで日本発売直後に購入して届いたその日に作ってみたメルトカバーです。アンメルツ P 課題曲ということで、SONIKA ちゃんですが、Ann よりもかなり癖が強い感じがしますね。高音と低音で声質や声量がだいぶ違うのでなかなか苦戦しました。オリジナル曲も作ってあげたいけど今のところは Ann とルカさんと補完できてしまう感じですかねー。

個人的には最近出た BIG-AL に期待ですね。Ann を作った POWER-FX が出した新ボカロならきっと高性能に違いない…！今のところ周りの評判もいいみたいなので、来年早々落ち着いたら購入を考えています。でもメルトはちょっと合わなそうだしなー。何を歌わせてみようかな。

## 【巡音ルカ】 コミック★ネームシュラバー 【B★RS 替え歌カバー】

2009年08月09日 19:28 投稿 再生：1,820 コメント：196 マイリスト：127

今この原稿を書きながら（現在 29 日午前 10 時半）、まさにこの曲が脳内を駆けめぐっているところがありますwww 替え歌の歌詞は SNS での友人である某氏によるものです。夏コミの締切の苦しさをあまり現実逃避に作った…って、あれ、どこかで聞いたような気が（ry ryo 氏楽曲の替え歌と聴いてホイホイ作ってしまった結果がこれだよ…！修羅場真っ最中の 7 月 22 日にショート版完成。CD を入稿したのちフルに取り組み、8 月 2 日にフル完成。イラストをはるひさんをお願いする。はるひさんがものすごくみなぎるwww 8 月 8 日イラスト完成。1 日で動画を組み上げて公開、って感じですね。

基本的に私の楽曲にはわりと普通のコメントがつく傾向にあるのですがこの曲に限っては「wwwwww」で埋め尽くされてとても嬉しかったです。あと「リアルすぎて笑えない」という声もいくつか頂きましたwww 「アンメルツ P も心配になる動画」「本人降臨動画」とかタグも色々楽しかったですね。

ちなみにこの曲に限っては原曲作者的にどうなのかということがあったのでわざわざ ryo さんに「これ大丈夫ですかね…？」と許可を取りに行きましたwww 「うちは二次創作自由だけど公認もしてないよー」という回答が得られてほっとしました。内心どうだったのかはわかりませんが、「恋は戦争で与作」をご自

分の Twitter で紹介しちゃうような方ですからね…w ありがとうございます。

## 【鏡音リンオリジナル曲】 自分ということ 【PV 付】

発表日 2009年08月12日 再生：2,714 コメント：88 マイリスト：150

・CD「RIN★MELTS」収録曲、「鏡音新曲ランキング」第7位

今年作った中で一番見て頂きたい動画を挙げるとすればこれですね。

この曲は、歌手の korumi さん(mylist/12449504)が学生時代バンドを組んでいた時に制作しながらも志半ばで完成させることができなかった曲で、その時のデモテープから耳コピーして編曲を行ったものとなります。6年間という長い時を経てついに音源としてリリースすることに…！なので思い入れは特別なものがあります。表現者であれば誰もが遭遇する「翼が欲しかった 才能が欲しかった」という感情。嫉妬と挫折。そして立ち直り。Yuhka さんによる素晴らしいイラスト、ずるさんの動画編集により、この曲の情景を鮮やかに映し出す PV が完成しました。本当に感謝いたします。

色々自分たちを取り巻く状況も時とともに変わっていきませんが、自分にできるのはやっぱりこうやって自分の力を信じてこの先も音楽で表現していくことなのかな…と思っています。

編曲にあたっては歌が映えるシンプルなポップロックにしようと思がけました。リンは ACT1 です。力強さならやっぱり ACT1 ですね！Ann による英語のコーラスは原曲にはなかった部分ですが、サビの隙間を埋めるために追加した感じです。

korumi さんは私がボカロを始める前からの音楽仲間でも交流はあったのですが、「Wtkk☆World Tour」と、いくつかの有名ボカロ曲を聴かせてみたところ、すっかりボカロにはまってしまったようで…。いまや完全にニコニコ界隈の歌手って感じですね。口調も「～だお」とか使うように短期間で染まっていってびっくりしましたwww これからもよろしく！

## CD「RIN★MELTS」

発表日 2009年08月15日

### 「リンメルトーク」(CD 限定収録曲)

主役はリンですが VOCALOID 7 人を起用したトークロイド音源となっています。レンが不遇なのはなんとというか CD 恒例行事になってしまったような気がします。ルカさんはドジっ子キャラなのでかなーりトロく話させてます。何気にアンメルツ P のがくぼを音源で発表するのはこれが初めてですねw (GUMI はセルフカバーをいくつかこっそりと公開してたり) ちなみに「オフ会でリンレンのヒット曲が出ませんと自己紹介した」というネタは実話ですwww 鏡音オンラインイベント「良い鏡音を」の打ち上げの時でしたね。30 人くらい集まってなかなかのカオス具合だったことを覚えております。

### 「メロメロダンス '09」(CD 限定収録曲)

リンの可愛さと Ann のパフォーマンスを引き出すために頑張った曲です。リンでハイになろうぜ！

楽曲についてはとにかく楽しくて自然に体が動き出すものを！ということで。歌詞も内容云々より「耳にとって心地いいか」を重視しています。ジャンルのにはたぶん HANDZ UP (ハンズアップ) と呼ばれているものに属します。トランスの一種ですがとにかくやたらと煽るような声ネタの連続、シンセ、バスドラに特徴があるようです。リスナーが手を振り上げて踊るので HANDZ UP という名前がついています。

曲の構成は Smile.dk の「Butterfly」などダンスマニア系の楽曲を、シンセの音色やフレーズは Ryu★氏の「Second Heaven」や dj TAKA 氏「snow storm」など音ゲー楽曲からのインスパイヤって感じですね。Ann には英語でラップやらシャウトやら色々やってもらいました。ラップはトークロイドの応用で全部ピッチバンドだけで音程つけてます。しかし Ann の高性能ぶりには本当に驚かざるをえない。

CD 聴いた周りの方からも評価が高い曲だったのでこれも適当なタイミングでニコニコに投稿できれば

いいなと思っているのですが、色々な事情により今のところ CD 限定となっています。自分としてはかなり気に入っている曲なのでいつかは世に出したいですね。

### 「トモエ -Rin ver.-」(CD 限定収録曲)

トラポルタさんの本家「トエト」が iTunes で配信されているのですが、原曲のルカ版のほかにもリン版も収録されているんですね。そのリスペクトということでこちらにもリン版を作ってみました。

リンかわいいよリン。

### 「Night Light Dance 2009 -Rin ver.-」(CD 限定収録曲)

せっかくなので英語歌詞メインのこの曲にも挑戦してもらいました。日本語ボカロでの英語はひとまず単語ごとの発音は無視して音のつながりで聴こえたままに歌ってもらうことが重要だと思います。それこそ幼稚園児に英語の歌を覚えさせる感覚ですね。幼稚園のお遊戯会かなんか？で、「サンタが街にやってくる」を英語で歌うという演目があり、それを覚えるために先生が貼り出した歌詞がすべてひらがなになっていて意味がわからずそのまま歌っていたことをなぜか覚えています。

## 【初音ミク他】 VOCALOMANIA SPEED2 【高速ノンストップメドレー】

発表日 2009年08月29日 再生：38,768 コメント：3,015 マイリスト：2,692

今年はミク生誕祭合わせは時間的に用意できないかなーと思っていましたが、コミケが終わった後少し遅い夏休みをとって実家に帰ったときに時間があつたのでノート PC で編集して比較的さくっとできあがったメドレーとなります。音源をあまり入れてないので本格的な曲は作れませんが、DAW 自体は入れていますので既存の曲をつなぐことなら問題なくできるのです。前回の「VOCALOMANIA SPEED」のときは四つ打ち一辺倒という感じでしたが、今回はユーロビートからドラムベース、ブレイクコア、GABBA に至るまで幅広いジャンルの曲をお借りしました。「電子ドラッグ」タグの付く曲が多いですね。ポップからコアなものまで異常に振り幅広く選曲したにもかかわらず選曲と繋ぎに関してはおおむね好評のようで安心しました。毎度のことながらオリジナルもこれくらい伸びるように今後も精進したいと思います。あつという間にトモエ単体の再生&マイリス数を抜き去ってしまった…w しかし「L'azur」や「Francium」、「ハイセンスナンセンス」など、一般的ななじみがないと思われるジャンルの曲が何万再生もされるころに、VOCALOID 界限やニコニコ動画の懐の広さを改めて感じさせられますね。

ちなみにアンカーに起用した「eight hundred」(sm6738433) は今年発表されたボカロ曲の中で個人的には最高傑作のひとつだと思っています。あの歌詞はちょっと衝撃的すぎました…。言葉自体はシンプルなのに深い、深すぎる。発想が素晴らしい…！ちなみに私的な解釈では「この素晴らしい世界」はどう考えても嘘である可能性が高いけど、「君の分も生きたい」のほうは本当だったら素敵だなと思っています。

## 【SweetAnn】 恋は戦争(Ann-Melts Style) 【アレンジ曲】

発表日 2009年09月16日 再生：7,177 コメント：199 マイリスト：174

・「恋は洗脳ツアー」参加曲

惑星 P さんが、「恋は戦争」のリミックス企画である「恋は洗脳」というイベントを開催したいという話を聞いて、ryo さん曲のアレンジ・リミックスとなればこれは参加するしかない！ということで、参加させて頂いた作品となります。P 名の由来となった「メルト」以来かなり久しぶりとなる ryo さん楽曲のアレンジですね。実は惑星 P さんは「VOCALOMANIA SPEED」の企画をやるきっかけとなった「ニコニコノンストップメガミックスハイスピード!!」(sm3681981/通称ニコニコ NSMMHS) の作者の方でもあり、なにか恩返的なことをやりたいと思っていたということもあります。

制作期間は1週間ほど。HOUSE っぽいダンスアレンジにしました。Ann に合うと思われるソウルフルなダンスポップを一度歌わせてみたかったのです。音源が M1 ソフトシンセという 90 年代初頭に活躍し

たシンセを再現したもので曲の雰囲気もそんな感じになっているかもしれません。このシンセのキラキラしたピアノ音源が特に大好きです。いっぺんピアノとシンセのリフですっと引っ張るものをやってみたかったですよね。

イラストは藤代叶さんに描き下ろして頂きました。前日の時点でイラストに名乗りを上げる方がいらっしやなくてこれはもうロゴマークだけでいくしかないかな…と思っていたのですが、上げていたデモ版音源を聴いて拾っていただけただけで…本当に嬉しかったです。ありがとうございました！

## 【初音ミクオリジナル曲】 Morning Light Dance 【DIVA 応募曲】

発表日 2009年10月31日 再生：2,656 コメント：264 マイリスト：104

10月27日にCD「We are Twins☆Twins」の入稿を終えた直後に作り始めた作品で、締切が31日なため、実質的な制作期間がこれまたほとんどなかったのですがアーケードの音ゲーに自分の曲が採用される！というのはほんとに音ゲーマーとしての夢なので頑張らせて頂きました。

とにかく自分らしいことをやろう！ということで、いつもどおりの高速テンポを軸にして、BMSとかを作っていた頃を思い出してゲームとしてテクニカルに難しく面白くしようとして作りました。その結果、ドラムベースっぽい冒頭のリズム、ハピコアっぽいイントロ、NU-STYLE GABBAを意識したBメロ、間奏のギターソロ、終盤の転調&リズム替えと3分間の中に自分の好きな要素がこれでもかと詰め込まれた実にカオスな曲となりました。歌詞は「Night Light Dance」と対になるような作り方をしました。変な言い方ですが自分で自分をパクったというか、そんな感じです。Night〜が「みんなボーカロイド」なら、Morning〜は「僕らはみんなプロデューサー」というテーマで作れば、Project DIVAのコンセプトとも合うんじゃないかと。まあ落選しましたけどね！／(^o^)\

DIVAでPVとかStepmania譜面とか…誰かやってくれないかな（他力本願）

## 【鏡音リン・レンオリジナル曲(ACT1・2)】 E=MC2

発表日 2009年11月08日 再生：982 コメント：42 マイリスト：68

・CD「We are Twins☆Twins！」収録曲

・「月刊ぽからまとめ」(sm8981307) 12月度オープニング曲

VOCALOIDやリンレン、Twins☆Twinsにかける未来への思いを「E=MC2」という未来を導く美しい公式に託した渾身の一曲です。「4人がバンド組んでライブで演奏している」という設定なので、音はドラム、ベース、ギター、キーボードのシンプルな編成にしました。その分4人の声で補完しているような感じですね。ステージを想像してニヤニヤして頂ければと思います。

歌詞に関してはかなり自分としてはこだわった方ですね。例えば1サビ。完全にダジャレの様相を呈しているのですがちゃんとタイトルの公式が完成します。

光の速さ (C) で

どんな事情も肩に背負ってさ (Cの二乗、2を肩に背負ってる)

未来へ駆けてく (かける→×)

胸に秘めた思い (おもい→重い=M(質量)) 爆発させ

そうして生み出したエネルギー (E)

かかえて行こう (いこう→イコール)

あと、「何度も重ねてく声の波と 流した汗の粒とが」というフレーズは光は波でもあり、粒子でもあるという性質から連想しています。なんとという理系ホイホイ。ちなみに某軽音部アニメとは何も関係なく、

むしろどちらかといえば「BeForU」を意識してたりします。

## CD「We are Twins☆Twins！」

発表日 2009年11月15日

### 「We are Twins☆Twins！」(CD限定収録曲)

1曲目っぽいものをとということで、またしてもかなり短期間で制作したものです。作詞・作曲とも私が担当しました。ちょっと今風のJ-HIPHOP的な要素をサウンドに取り入れようとしてみました。

歌詞はそのまま「Twins☆Twinsの自己紹介的キャラソン」ということでやらせて頂きました。「同じ☆の下 共に通じ合ってるよ」という場所が個人的なお気に入りです。調声での一番の難関は自分のユニット名を歌う場所でしたw

「**ra say Lah!**」…平Pさん作詞・作編曲による楽曲です。合唱曲風味でリンレンの声を主役として聴かせる感じに仕上がっています。

「**雨宿りして青空を待とう with Twins☆Twins**」(CD限定収録曲)…平Pさんの曲を爆口Pさんがアレンジ。元気なACT1組が引っ張っていきます。

「**Temp☆Tension**」…夏に公開した曲ですね。爆口Pさん作曲・女装娘Pさん作詞のラテンポップ。平さんの大人なACT2リンの魅力に注目です！

「**カガミラージュ**」(CD限定収録曲)…「Temp☆Tension」と同じコンビでこちらはうってかわって秋～冬イメージの楽曲です。

「**MISSION K**」…ゲスト楽曲提供、われれPさんの楽曲です。ゲストを打診して、返ってきたメッセージにはすでに曲のラフがフルサイズで完成していました。びっくりしましたw うちのレンはAct2低音コーラスなのであまり目立たないポジションですがメインのAct1組をいい感じに支えているのではと思いますー。あとマスタリングをするとき、初めて「元ミックスの音圧を上げるマスタリング」ではなく「音圧MAXの元ミックスから余計な音を削るマスタリング」をやりました。やはり元のミックスがしっかりしているとマスタリングの結果も良くなるんだなと実感しました。

「**wktk☆Dance in Twins☆Twins**」(CD限定収録曲)…爆口Pさんに私の曲をアレンジして頂きました！原曲よりロック色が増してさらに大騒ぎなイメージでお届けします。2サビはうちのACT2レンの見せどころですよ！

### 「Requiem for Twins☆Twins」(CD限定収録曲)

女装娘Pさんの楽曲をアレンジさせていただきました。原曲は、初代「鏡音リン・レンランキング」作者のkashiwagiさんに捧げる献歌です。アレンジにおいては、しみりと、しかしあまり暗くなりすぎないように心がけた結果、ストリングスをメインとしたややスローテンポのJ-POP風味となりました。

四人の声は、あなたに届いていますか？

「**CROSSROAD SEASON**」…爆口Pさんの楽曲です(作詞までご自分で手がけたのは初めてだそうです)。切ないながらも心が暖まるポップスに仕上がっています！

「**約束の桜吹雪**」…女装娘Pさんの作詞・作編曲です。卒業をテーマとした、ゆったりとした優しい楽曲です。レンAct2はメイン気味でかなりの低音に挑戦しました。

## 【鏡音リン・鏡音レン】 RINLENMANIA EXTRA 【ノンストップメドレー】

発表日 2009年11月25日 再生：2,750 コメント：170 マイリスト：221

これまたボーマス10の準備と並行する形ですすめられたメドレー企画です。11月25日のいい双子の日記念というわけで、25(双子)曲、演奏時間41分25秒(よいふたご)というサイズのメドレーになりました。「鏡音新曲ランキング」を見ていると、「なんでこの曲がこんな再生数!？」と思われる曲に多々

出会います。そんな楽曲の中で自分がマイリスしていたものに、他の方のオススメ曲を加えてできあがったものがこのメドレーです。

ちなみに選出基準として、以下の2つが自分の中の条件としてありました。それは「ある程度オケがしっかりしていること」「歌詞が聞き取れること」です。たとえ曲自体が自分の琴線に触れていたとしても、メドレーという舞台上で他人に紹介するときに「？」と思われるしまう可能性があったからです。メドレーでは歌詞は表示しませんからね。実際それで個人的に大好きでも泣く泣く外した曲というのも存在します。

埋もれ曲メドレーという性質を考えたとき、1曲目は FMAK さんの「底辺少女」以外考えられませんでした。そこからつないでいって、最後の「いま、ここで」「優しい奇跡」で大団円を迎えるというストーリーがあります。メドレーは常に新しく1つの物語を構築するという意気込みでやっています。

## 【巡音ルカオリジナル曲】 イエス・バージニア

発表日 2009年12月20日 再生：503 コメント：23 マイリスト：43

絵本「サンタクロースっているんでしょうか？」から着想を得たというまなみんさんがピアプロに投稿されていた歌詞に曲をつけさせて頂きました。その歌詞に一目惚れしてしまい、次の瞬間には曲をつけさせてくださいと名乗っていました。こういう切なくも暖かいノスタルジーなものに弱いんですよ自分…「サンタクロースっているんでしょうか？」のエピソードも大好きです。

サウンドとしては、心が温まるバラードポップを目指しました。おそらく今までの曲の中で一番使った音の種類数が多い曲です。それとミックスに関してもう一からやり方を変えています。以前の曲に比べるとかなり音圧が上がっているかと思います。

## 【鏡音リン・レン】 RINLENMANIA 2 ～うたうこと～【ノンストップメドレー】

発表日 2009年12月26日 再生：5,160 コメント：2,058 マイリスト：723

できたてホヤホヤのリンレン生誕祭メドレー第二弾です。さっそく視聴して頂いた方々本当にありがとうございます！ご協力頂いた絵師様、楽曲制作者にも本当に感謝です。楽曲制作者の方々に許可を取りに行ったときに「今年もやるんですね！」とか「選ばれて嬉しいです」という言葉を聞くようになって、このメドレーの背負っているものの大きさを感じます。嬉しいです。

今回は主役である楽曲とイラストを盛り上げるために動画にも最大限力を入れました。この動画のためだけに有料フォント集 (DynaFont) を買いました。(最初 Windows しか持っていないのに Mac 版を買ってしまうというボカをやらかしました…w) いま持っている動画編集ソフトのほぼ全ての切り替えエフェクトを使い倒しました。繋ぎについてはもう語りつくせないほど色々とこだわりがあるんですが、とりあえず右肩の蝶のつながりが非常に好評のようで嬉しいです。正直ちょっと遊びすぎたかも…と思ってたのでw

RINLENMANIA シリーズを見て、少しでも心を動かされる人がいれば幸いですね。そしていつのまにか担当絵師さんが P の CD ジャケ描いたり、埋もれ曲を取り上げた人がブレイクしたときに、ああ、少しでも協力することができたんだと、ささやかな幸せを感じたいのです。来年は…正直もう少し楽をしたい気持ちもありますがw (1ヶ月潰れるので…) またやれたらいいなと思います。

【文責】 ISD@G.C.M (アンメルツP)

【発行】 G.C.M Records (<http://www.gcmstyle.com/> e-Mail : [webmaster@gcmstyle.com](mailto:webmaster@gcmstyle.com))

【発行日】 2009年12月30日